

群馬・大阪・長崎 前方後円墳の**違い**？

太田中学校 1年A組 丸山 快



1, テーマ設定理由

最近、古墳時代の勉強をしている。そして、教科書に「仁徳天皇陵古墳」が載っていた。小学生の頃家の近くの前方後円墳を調べたことを思い出し、家で調べた。僕はなにか違和感を感じた。

「同じ前方後円墳でも場所や作られた時期で形が少し変化するのはないか」

なので、いろいろな古墳の形や大きさなどの違いや、その地域・時期特有の特徴を見つけたいと思った。

2, 疑問・知りたいこと

- ・時代や場所によって形の違い
- ・どのような影響があつてこのような形になったのか
- ・各古墳の復元図、予想設計図

3, 調査

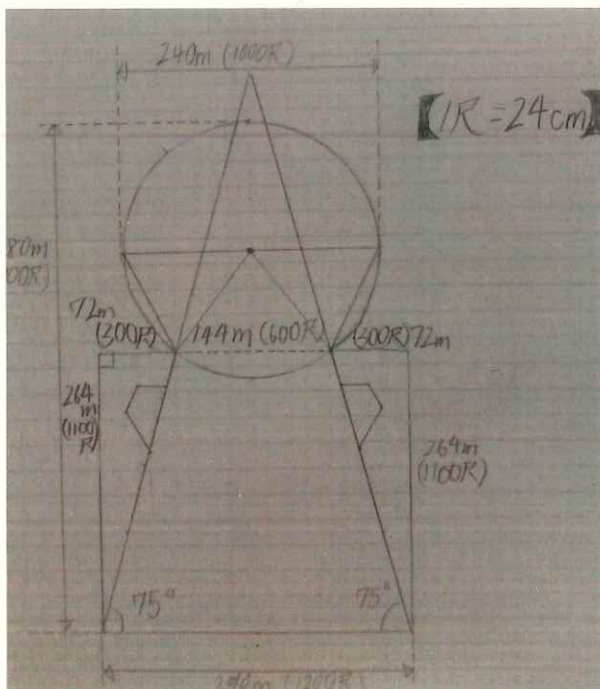
今回、調べる古墳は

1. 場所による違いを調べるために、大阪の仁徳天皇陵 群馬の天神山古墳 長崎の彼杵の古墳をピックアップした。なお、築造時期は5世紀頃である。
2. 年代による違いを調べるために5世紀の天神山古墳 6世紀の保土田古墳 7世紀の後二子山古墳。場所は群馬に揃えた。

上記の上げた古墳について復元図から前方部に着目し比で形の特徴を調べる

①場所による違い 大阪 群馬 長崎

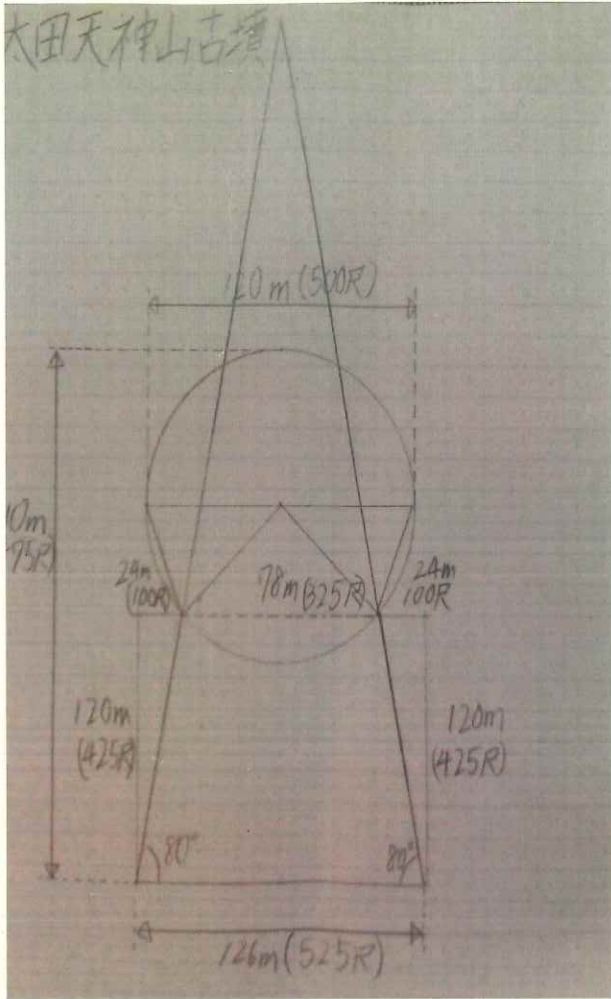
大阪：仁徳天皇陵古墳



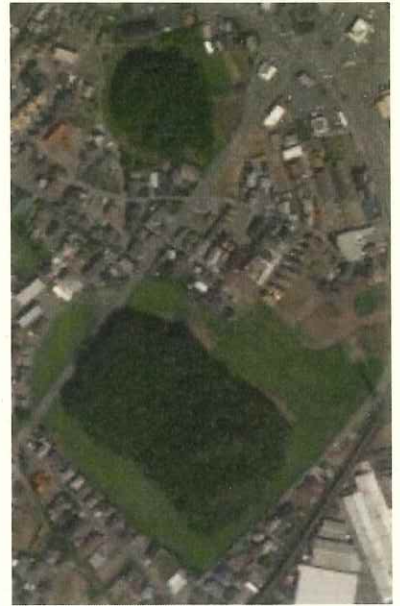
- ・築造 : 5世紀前半～半ば
- ・所在地 : 大阪府堺市堺区大仙町
- ・墳形 : 前方後円墳



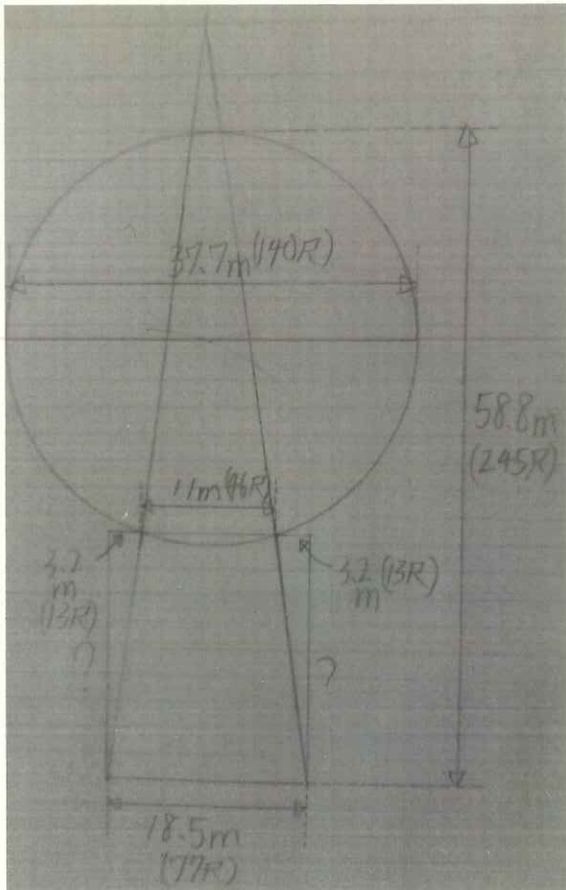
群馬県：天神山古墳



- ・ 築造 : 5世紀前半～半ば
- ・ 所在地 : 群馬県太田市内ヶ島町
- ・ 墳形 : 前方後円墳



長崎県：彼杵の古墳（ひさご塚）



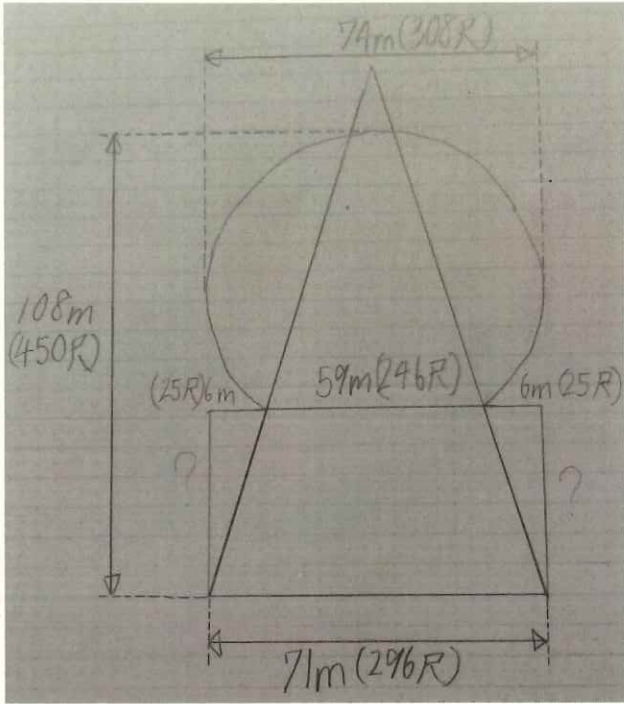
- ・ 築造 : 5世紀前半
- ・ 所在地 : 長野県東彼杵郡東彼杵町
- ・ 墳形 : 前方後円墳



②時代による違い

群馬で統一

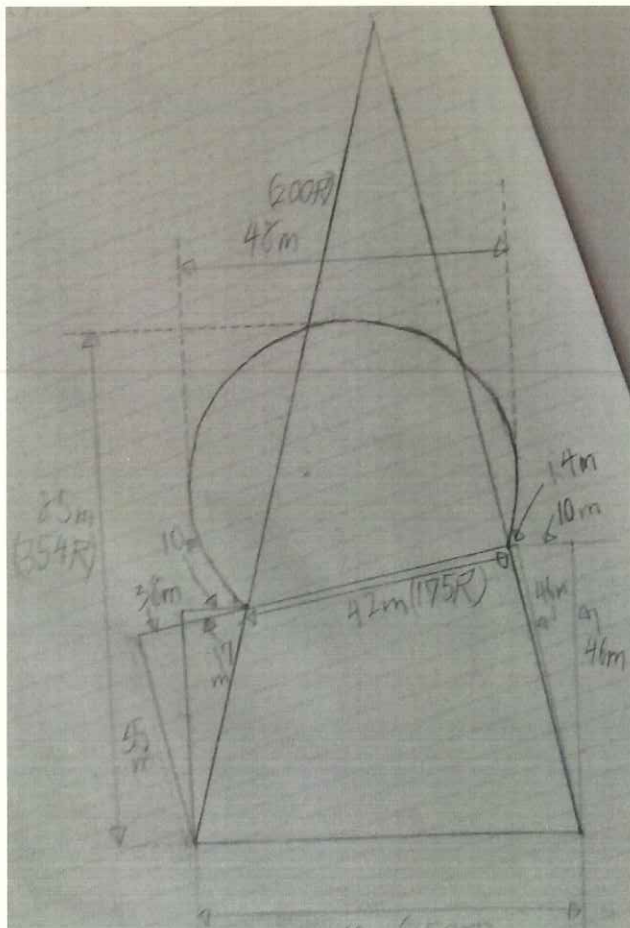
群馬県：井出二子山古墳



- ・ 築造 : 5世紀後半～6世紀初頭
- ・ 所在地 : 群馬県高崎市井手町
- ・ 墳形 : 前方後円墳



群馬県：後二子山古墳



- ・ 築造 : 6世紀後半
- ・ 所在地 : 群馬県前橋市西大室町
- ・ 墳形 : 前方後円墳

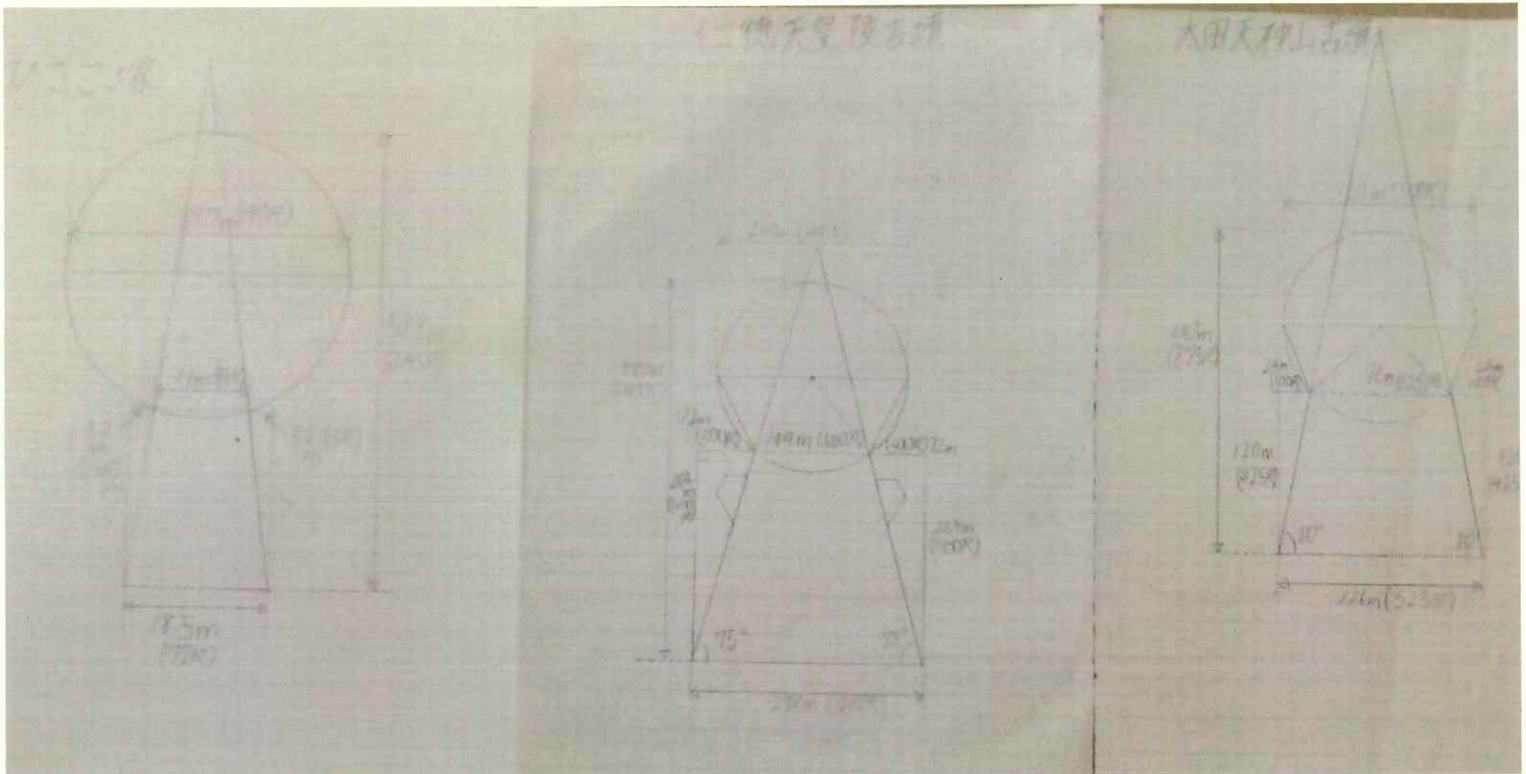


群馬県：天神山古墳 上記に記載

4, 仮説

前方後円墳の円の部分では形の変化がほとんど無いため前方部の形を比に表して比較する

①場所による違い



長崎県

- ・前方部が後円部より小さい
- ・前方部がこの3つの古墳のなかで一番長方形に近い

大阪府

- ・造出しが3つの中で唯一ある
- ・前方部がこの3つの古墳のなかで一番三角形に近い

群馬県

- ・3つの中で一番平均的な形

南 → 北

	ひさご塚	仁徳天皇陵古墳	太田天神山古墳
	11m 1	144m 1	78m 1
	18.5m 1.7	290m 2	126m 1.6
	21.28m 1.9	264m 1.8	120m 1.5
	実際 比	実際 比	実際 比

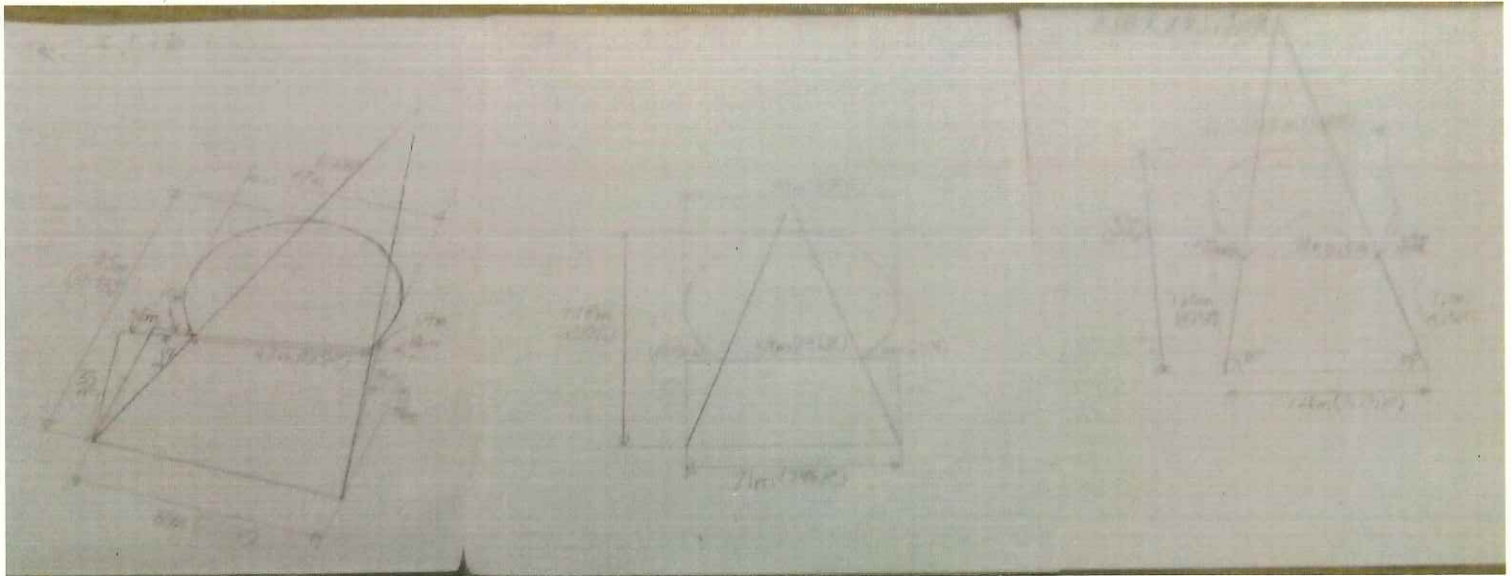
古墳は朝鮮半島から伝わったと言われている。だから、長崎県のひさご塚が最新の形の形だと考えていた。しかし、一番伝わるのが遅いと考えていた太田天神山古墳とひさご塚が似ているのだ。僕が考えるその理由としては、次の2つが考えられる。

- ・ 朝鮮半島からと、関東から古墳の技術が伝わっていた。
- ・ ヤマト政権が自分たちの古墳（関わりが深い人たちの古墳）だけ、少し特別な形にしようと考えた。

比の例

1	1	1	→ 正方形
1	1	2	→ 長方形
0	1	1	→ 二等辺三角形
1	2	1	→ 台形

②時代による違い



新 → 古

	後二子古墳	井出二子古墳	太田天神山古墳
	42 1	59m 1	78m 1
	60 1.4	71m 1.2	126m 1.6
	左 38m 右 46m 1	40m 0.7	120m 1.5
	實際比	實際比	實際比

後二子古墳はとても雑に作られているように見えた。そして、規模も新しくなるにつれて小さくなっていく。僕が考えた理由は次の2つだ。

- ・時代が経つにつれて朝鮮半島から仏教が入ってきて古墳の必要性が無くなった
- ・ヤマト政権が栄えた時代は、ヤマト政権から技術者が派遣されていた

5, まとめ

場所の違いからは、仁徳天皇陵古墳以外の古墳が似ていることがわかった
時代による違いからは、新しくなるにつれて古墳の形が雑であったり規模が小さくなっていた

また、どの群馬県の古墳を見ても後方部が長方形に近いこともわかった

6, 感想

今回、古墳を調べて形の少しの違いから、古墳時代の様子を想像することができた。また、ヤマト政権や仏教などとの関係もわかった。僕は各地域でもっと違いがあると思っていたがあまり違いがなかったから、他の違う県の古墳も調べたかった。また、朝鮮半島の古墳のことも調べ、より詳しい結果を出したかった。次回は、海沿いの古墳を調べ、どのような形でこぶんがつたわったのか、しらべていきたい。

参考文献

ウィキペディア 太田天神山古墳
ウィキペディア 井出二子古墳
ウィキペディア ひさご塚

2022古墳マップ-長崎の古墳
巨大古墳 前方後円墳の謎を解く